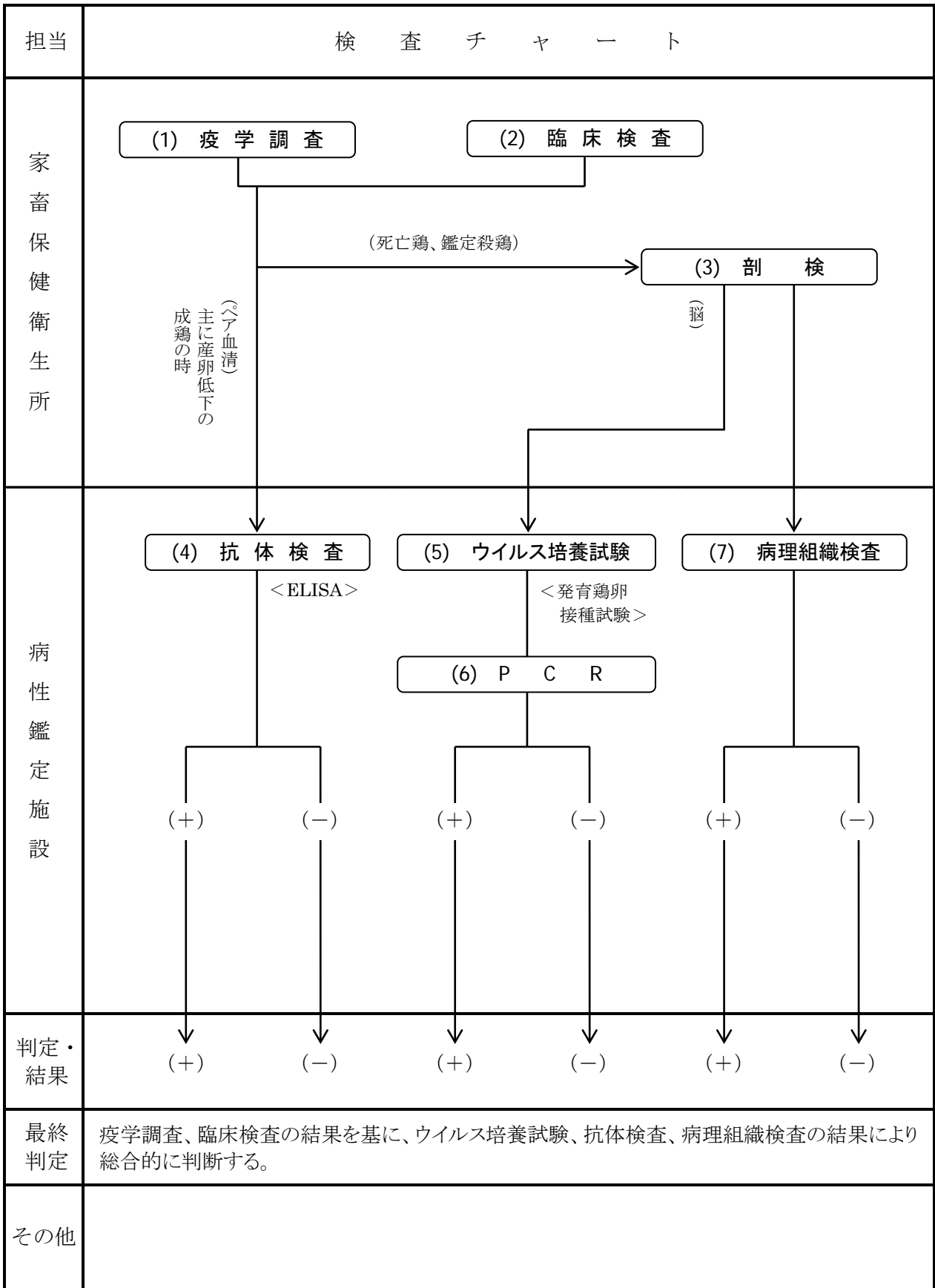


124 鶏脳脊髄炎



→類似疾病検査

- ① 鶏脳軟化症
- ② 110 ニューカッスル病・低病原性ニューカッスル病
- ③ 114 マレック病
- ④ 122 産卵低下症候群
- ⑤ 115 伝染性気管支炎
- ⑥ 109 高病原性鳥インフルエンザ・低病原性鳥インフルエンザ・鳥インフルエンザ
- ⑦ 133 鶏アスペルギルス症

○ 病原体:鶏脳脊髄炎ウイルス;Avian encephalomyelitis virus [*Avian encephalomyelitis virus*,
Tremovirus, *Picornaviridae*]

(1) 疫学調査

- ① 初生～3 週齢時頃に好発する。
- ② 同一ふ化場由来のひなに発症する。
- ③ 二峰性の発生がみられる。

(6) P C R ¹⁾

材料:分離ウイルス(脳)
用途:同定

(2) 臨床検査

- ① 脚麻痺、頭頸部の振戦
- ② V字型の産卵低下
- ③ ときにふ化率の低下

(7) 病理組織検査

- ① 中枢神経の囲管性細胞浸潤、グリア細胞増殖
- ② 中脳、脳橋、延髄、脊髄の大型神経細胞の中心性虎斑融解を主徴とする非化膿性脳脊髄炎
- ③ 脾臓、肝臓、腺胃、筋胃筋層、心臓におけるリンパ球の集簇ないしリンパ小節の形成

(3) 剖 検

病的変化に乏しい。

(参考文献)

・鶏病研究会編: 鳥の病気.

(4) 抗体検査 (ELISA)

ELISA。主に産卵低下時の成鶏の時、ペア血清について行う。

1) Xie, Z., et al.: Avian Dis. 49, 227-230 (2005).

(5) ウイルス培養試験(発育鶏卵接種試験)

材料:脳乳剤の遠心上清

方法:6 日齢 SPF 発育鶏卵の卵黄嚢内に接種し、
12 日間培養し、胚の病変を観察。一部は孵
化させ、ひなの症状を 10 日間観察

判定:胚の筋肉萎縮、運動失調、死亡を確認
ひなの運動失調